

資材活用の手引き VER.7.0

(FAQ・印刷価格例含)

国立がん研究センター 希望の虹プロジェクト
「ソーシャルマーケティングを活用したがん検診の普及」事務局

Ver.3.0 : 2016年 7月 1日

Ver.4.0 : 2018年12月12日

Ver.6.0 : 2020年8月17日

Ver.3.1 : 2017年 6月 21日

Ver.5.0 : 2019年 7月 9日

Ver.7.0 : 2022年11月22日

(重要：必ずお読みください) 資材のご利用にあたって

- **実際に資材を使用することが決まってから**、ホームページよりお申込みください
 - ご不明な点は申請前に事務局までメールにてご確認ください。(gankenshin@ml.res.ncc.go.jp)
 - <https://rokproject.jp/>
- 資材ファイルの**可変部分以外の変更、部分使用、サイズ変更はご遠慮ください**
 - 受診勧奨資材として印刷して使うことについてのみ、デザイン等の制作者から許可を得ています。
 - 各イラストや文言は制作者に著作権が帰属しています。
- 印刷後の資材をサンプルとして1部プロジェクト事務局にご郵送ください
- 年度末に効果検証用ファイルにて**受診率等のご報告**をお願いします
 - 効果検証報告の締め切りは**翌年度5月末**となります。
 - 自治体内で事業評価のためにもぜひ効果検証を行うことをおすすめします。
- 詳細は**P25以降**をご覧ください

もくじ

- (重要) 資材のご利用にあたってのお願い……………2
- 行動科学やナッジ、ソーシャルマーケティングを活用したがん検診受診勧奨……………7
- 提供しているがん検診受診勧奨用資材……………2
- 効果検証結果のまとめと資材利用のポイント……………32
- 資材のご利用にあたって…………… 3
- 修正可能なページ……………35
- お申込み・お問合せ……………37
- FAQ よくあるご質問……………40
- 参考：資材の仕様と印刷価格例……………51

厚生労働省のがん検診事業と連携しています

- 事業評価のためのチェックリスト（平成31年改定版）
 - 各がん種ごとの資材はチェックリスト「検診機関用チェックリスト 1.受診者への説明」の全項目を満たしています
- 「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」
- 「今すぐできる受診率向上施策ハンドブック」
- 「受診率向上ハンドブック 明日から使えるナッジ理論」



受診率向上施策ハンドブック

明日から使える
ナッジ理論

- “選ばなくていい”は、最強の選択肢
- 簡単にする、簡単にみせる
- 得る喜びよりも、失う痛み
- みんな気になる、みんなの行動
- 約束は守りたくなるのが、人の性
- 狙うのは、心の扉がひらく瞬間

指針*の範囲内の検診(対策型検診)にのみ資料をお使いください

対象臓器	推奨されている 検診方法	対象年齢と 適切な受診間隔	現時点では 推奨されないもの
胃	胃X線または内視鏡検査	50歳以上の男女 2年に1回**	血液検査
子宮頸部	細胞診	20歳以上の女性 2年に1回	HPV検査
乳房	マンモグラフィ (乳房X線)	40歳以上の女性 2年に1回	マンモとエコー(超音波)の併用
肺	胸部X線と 喀痰検査(喫煙者のみ)の併用	40歳以上の男女 1年に1回	CT検査
大腸	便潜血検査	40歳以上の男女 1年に1回	内視鏡検査 CT検査

* 厚生労働省：がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針（平成28年2月4日一部改正）

**「当分の間、胃部エックス線検査については40歳以上に実施可」、「当分の間、胃部エックス線検査については年1回実施可」

ホームページをご利用ください

「ソーシャルマーケティングを活用したがん検診の普及」プロジェクトホームページ上に各資材のサンプルや手引き、参考資料等を掲載しておりますので、検討にあたってはまずホームページをご参照ください

「がん検診 ソーシャルマーケティング」で検索

* <https://rokproject.jp/kenshin/>

- ホームページでご提供しているもの
 - 各資材のサンプル
 - 資材活用の手引き・印刷価格表
 - 効果検証用ファイル
 - 利用申請書
 - 参考資料：より詳しく受診率向上事業評価を行いたい方へ
 - 自治体の声

行動科学やナッジ、ソーシャルマーケティングを活用した がん検診受診勧奨

がん検診受診への働きかけ：視点の変化

がん検診の大切さをわかってもらい、検診を受けてほしい…
「理解してもらおう」「行動してもらおう」

↓

だけど、個人の努力に委ねるのには限界がある

↓

「がん検診を受ける」という選択をしやすい環境をつくる

↓

教育的アプローチから、環境的アプローチへ
行動科学、ナッジ、ソーシャルマーケティングなど新しい手法の活用

ソーシャルマーケティングとは？

商品等の販売やプロモーションを行う商業マーケティングの手法を
公衆衛生に取り入れる

未受診者によっても
受診しない理由はさまざま



<マーケティングの基本>

**対象の細分化
(セグメンテーション) ***

→それぞれの人の気持ちに響く
メッセージを送らないと
その行動は変わらない

* **対象の細分化 (セグメンテーション) :**
対象者を共通のニーズを持ち、目的とする行動において認識
や価値観、プロセスなどが似通った集団に分けること。
セグメンテーションによって分けられたグループをセグメントと呼ぶ。

乳がん検診の未受診者の“気持ち”にあわせたメッセージ

未受診者の
“気持ち”

無関心者
(がんに無関心な層)

関心者
(がなが怖くて検診が
不安な層)

意図者
(すでに受けようと思っ
ている層)

“私は絶対に
大丈夫”



“がなが見つかるのが怖い”



“どうやって受け
ばいいの?”



伝える
メッセージ

「乳がんは今や誰も
が心配すべき問題です」

「早く見つけてしまえば
乳がんは治ります」

わかりやすく具体的な
がん検診受診の方法

近年、日本人女性の
11人に1人が乳がんにかかると言われています。¹⁾

もう他人事とは思えない！乳がんは女性が一生のうちで1番かかりやすいがんです。

乳がんは40~50代女性の
がん死亡原因ナンバーワン²⁾

日本では、年間の約1万4千人以上の女性が乳がん
で亡くなっています。40代と50代はとくに
乳がんにかかりやすい年齢です。

セルフチェック
だと違いかもー

癌がなくても
おかしくない
ですよ



乳がんは早期発見で
治癒します。³⁾

乳がんは早期に発見して治療すれば95%以上が治癒します。正しい知識を持って、専門の先生と一緒に定期的にチェックしていくことが大切です。

5年相対生存率



乳がん検診の流れ

Step 1.

📞 実施医療機関に直接予約
以下リストをご覧下さい。
受診曜日や時間帯、女性医師による検診の提供など、
詳細は各医療機関にお問い合わせの上、
ご都合にあった医療機関に直接ご予約ください。

Step 2.

🏥 受診 問診/マンモグラフィ
医療機関で、保険証を提示、受診費用を支払い受診。
自覚症状等についてお聞きします。
乳房のレントゲンを撮ります。

Step 3.

📄 結果を確認する*

肺がん検診の未受診者の“気持ち”にあわせたメッセージ

未受診者の
“気持ち”

喫煙者

非喫煙者

共通

「たばこ＝肺がんは
聞き飽きた」
“たばこを
責められたくない”



「肺がん＝たばこ
でしょ」
“肺がんは
関係ないから”



“今さらレントゲン
なんかで
何がわかるの？”



伝える
メッセージ

たばこには触れずに
「1年に5分だけください」

「肺がん死の2人にひとり
はたばこが原因とはいえません」

「2人の医師がじっくり調
べる質の高い検査です」

一年に
5分
ください。

二人の医師が、
じっくり診ます。

市の特定健診と一緒に受けられます。

肺がん死の
2人にひとり、
たばこが原因とは
いえません。

たばこを吸わなくても、
肺がん検診を。

肺がん検診では、
二重読影が国の基準で
定められています。”

2人の医師が、別々にチェック。
胸部レントゲンのフィルムは、
2人の医師がじっくり調べることになっています。
これが、肺がんの影を見落とさないために
国の基準で定められた、二重読影です。”

がん検診未受診者のインサイトと受診行動に効果的なメッセージ

がん種	未受診者のセグメント	インサイト	効果のあるメッセージ
乳がん ¹⁾ 大腸がん ²⁾ 子宮頸がん ³⁾ 胃がん ³⁾	無関心者 (受診意図が低く、 がんへの不安が弱い層) 	私は絶対に大丈夫	「がんは今や誰も 心配すべき問題です」
	「関心者」 (受診意図が低く、 がんへの不安が強い層) 	がんが見つかるのが怖い	「早く見つけてしまえば がんは治ります」
	「意図者」 (受診意図が高い層) 	どうやって受ければいいのか？	動作指示 (わかりやすく 具体的ながん検診受診 の方法)
肺がん ³⁾	喫煙者 	「たばこ = 肺がん」は聞き飽きた たばこが悪いのはわかってる けど責められたくない	「たばこ」には触れずに検診の有効性を伝える
	非喫煙者 	「肺がん = たばこ」でしょ 非喫煙者には関係ない	「非喫煙者でも肺がんになります」

注1) Harada K et al. Health Commun. 2013;28(7):709-17. Ishikawa Y et al. BMC Public Health. 2012;12:760. より作成

注2) Hirai K et al. BMC Public Health. 2016;16:431. より作成

注3) 個別面接・フォーカスグループより作成。 溝田、山本. 保健師ジャーナル. 2017;73(12):991-9.

女性への配慮

(外面)

今年度は、〇〇市より
0,000円の助成*が
あります！

〇〇市在住の40歳以上の女性には、2年に1度、
約0,000円の助成ができるため、自己負担金
0,000円で乳がん検診が受けられます。

今年度の助成対象の方

乳がん検診(マンモグラフィ)は助成がない
場合、一万円を超える高価な検査です。
ぜひこの機会に受診しましょう。

検査費用 約〇〇〇〇円
- 助成金 約〇〇〇〇円

自己負担金 〇〇〇〇円

※現金が支給されるわけではありません。

今年度の受診期限は
平成00年0月00日

例年、受診期限が近付くと大変混み合います。
お早めにご予約・ご受診ください。

乳がん検診の流れ

Step 1.

☎ 実施医療機関に直接予約

以下リストをご覧ください。
受診曜日や時間帯、女性医師による検診の提供など、
詳細は各医療機関にお問い合わせの上、
ご都合にあった医療機関に直接ご予約ください。

Step 2.

✚ 受診 問診/マンモグラフィ

医療機関で、保険証を提示、受診費用を支払い受診。
自覚症状等についてお聞きします。
乳房のレントゲンを撮ります。

Step 3.

📄 結果を確認する*

実施医療機関一覧		
〇〇町	〇〇〇〇病院	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇病院	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇健診クリニック	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇クリニック	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇総合病院	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇クリニック	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇乳腺クリニック	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇病院	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇クリニック	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇クリニック	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇病院	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇病院	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇健診クリニック	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇クリニック	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇総合病院	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇クリニック	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇乳腺クリニック	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇病院	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇クリニック	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇クリニック	000-0000

※ 検診は自費検診と、各医療機関が実施を行っている予定です。検診費用の補填は実施機関で共有され、市区町村へも請求されます。また、検診に医師・看護師・放射線技師・検診実施を目的とした場合は検診に要した医療機関にも検診、検診検査結果が共有されます。(実施機関の検診実施内容に依り)

40歳を過ぎたら

(拡大)

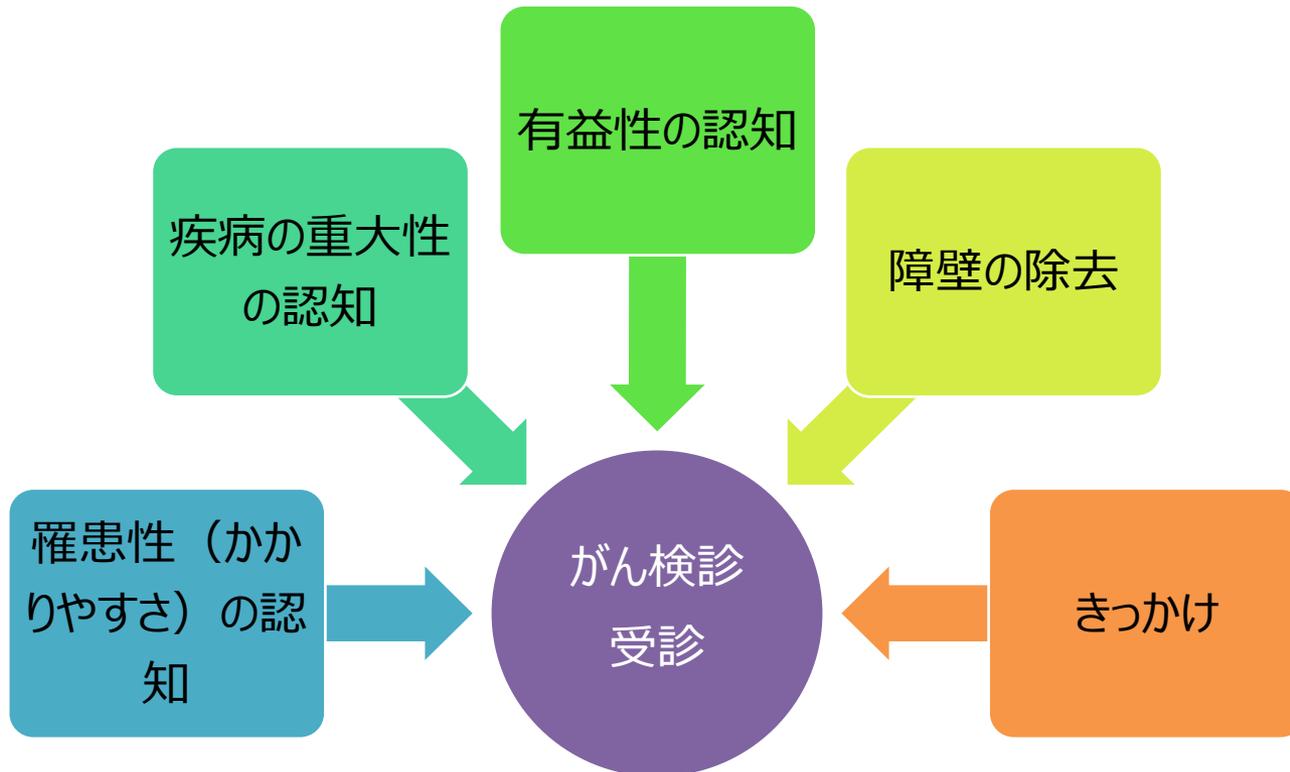
受診曜日や時間帯、**女性医師による検診の提供**など、詳細は各医療機関にお合わせの上、
ご都合にあった医療機関に直接ご予約ください。



「女性医師に診てもらえる…？」
⇒乳がん、子宮頸がん検診で
多くみられる不安に対応

行動科学モデル：ヘルスビリーフ・モデル

人々が疾患予防もしくは早期発見のためのプログラムに参加しない理由を明らかにするために考案された概念



ヘルスブリーフ・モデルに基づくインサイトと伝えるべきメッセージ（がん種共通）

受診行動に影響を与える概念（ヘルスブリーフ・モデルより）	面接調査から明らかになったインサイト	伝えるべきメッセージ
<p>がんとかん検診に関する認知</p> <ul style="list-style-type: none"> - 罹患性の認知 - 重大性の認知 - 有益性の認知 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分はがんにかからない ・まだ先のこと ・自覚症状が出てから ・一度がん検診を受けたからだいじょうぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ・罹患、死亡についてのデータ（○歳代に多い、○人に1人、○位など） ・がんは自覚症状がない ・年に1度はがん検診（がん種により2年に1度）
<p>がん検診受診の障壁</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・がんが見つかるのが怖い ・検査の方法が不安 ・自治体の検診は質が低いのではないか ・女性医師に診てもらえるのか不安（乳がん、子宮頸がん） 	<ul style="list-style-type: none"> ・早期発見による効果（進行度別生存率のデータ、手術の負担の違い） ・検査の具体的な方法 ・本当は高額な検診が安価で受けられる（対象者が実際に支払う金額ではなく、助成金額と検査費用） ・予約の際に女性医師による検診の提供の有無を確認できる
<p>がん検診受診のきっかけ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・なんとなく受けていない ・受けないつもりはないけれどきっかけがない ・受け方がよくわからない 	<ul style="list-style-type: none"> ・動作指示（わかりやすく具体的ながん検診受診の方法） ・医者からの後押し ＊コール・リコール自体もきっかけ

ナッジとは？

人々が行動を選択するときのくせ（惰性・バイアスなど）を理解して、
強制することなく、
人々が望ましい行動を選択するように導くアプローチ

- 基礎となる概念
 - リバタリアン・パターナリズム（「個人の自由意思を尊重する」+「家父長的な干渉主義」
→選択の自由を確保した上で、人々の行動を「望ましい」方向へと変化させる介入
- 対象
 - 社会的に合意された「正しい解」が存在するもの
 - 合理的（最適）な判断ができない人を導く
→公衆衛生政策や保健政策との相性がいい→対策型がん検診

ナッジのフレームワーク① : EAST 1)

構成要素		アプローチのポイント
Easy	簡単	簡単に 楽な行動 を選ぶ
Attract	魅力的	言葉や印象、出来事など、 魅力的に感じられるもの を選ぶ
Social	社会的	多くの人がやっていること (社会規範) に影響を受ける
Timely	タイムリー	タイムリーな働きかけ に反応しやすい

1) Halpern D (2015). Nudging goes mainstream. Inside the Nudge Unit. WH Allen. PP.38-57.
 (溝田 訳および改変) 出典：溝田. 第28回がん検診のあり方に関する検討会 (2019年5月31日)

ナッジのフレームワーク② : MINDSPACE 1)2)

構成要素		アプローチのポイント
Messenger	誰から	情報提供者の好き嫌いや権威の有無に影響を受ける
Incentives	インセンティブ	標準的インセンティブ、 損失回避 （増えることよりも失うことを避ける）、参照点依存性、双曲型割引など*
Norms	規範	多くの人やっていること（ 社会規範 ）に影響を受ける →社会規範をつくる
Defaults	デフォルト	デフォルト （あらかじめセットされたもの）に従う オプトインからオプトアウトへ
Salience	顕著性	目立つもの、魅力的なもの、新しいもの、自分に関係があるものに惹かれる**
Priming	プライミング	事前に見たり聞いたりしたものが 行動のきっかけになる***
Affect	感情	言葉や印象、出来事などに対する 感情的な反応 が意思決定に大きな影響を与える
Commitment	コミットメント	内外への宣言・公約 に従おうとする（書面に書くなども）
Ego	エゴ	自分自身の気分がよくなる方向に行動する

*参照点依存性：意思決定のもとになる価値を、特定の状態(参照点)からの変化によって決める傾向。現状、社会規範、将来などが参照点となりうる。

双曲型割引：将来得られるベネフィット（満足）を心理的な要因によって割り引く。（例 1年後の2万円よりも今日手に入る1万円）

**セイリアンスバイアス：目立つ部分にばかり目がいく

***プライミング効果：事前にあるものを見聞きしておく、別のことが思い出しやすくなったり、覚えやすくなる

- 1) Institute for Government (2010). MINDSPACE Influencing behavior through public policy.
- 2) Halpern D (2015). Nudging goes mainstream. Inside the Nudge Unit. WH Allen. PP.38-57.
(溝田 訳および改変) 出典：溝田. 第28回がん検診のあり方に関する検討会（2019年5月31日）

「インセンティブ(お得感)」と「損失回避」の利用

- 「お得感」には納得できる根拠が必要
→今年度は〇〇市から補助があるから「今なら安く受けられる」
- 失うことを嫌がる「今このタイミングを逃すと…」
- タイムリーな働きかけ

今年度は、〇〇市より
0,000円の助成*があります！

〇〇市在住の40歳以上の女性には、2年に1度、約0,000円の助成ができるため、自己負担金0,000円で乳がん検診が受けられます。

今年度の助成対象の方

乳がん検診(マンモグラフィ)は助成がない場合、一万円を超える高価な検査です。ぜひこの機会に受診しましょう。

検査費用	約〇〇〇〇円
- 助成金	約〇〇〇〇円
自己負担金	〇〇〇〇円

*現金が支給されるわけではありません。

今年度の受診期限は

平成00年0月00日

例年、受診期限が近付くと大変混みます。お早めにご予約・ご受診ください。

「0円で受けられます」だけではなく、「自治体から10,000円の助成があります」とすることで、**本当は高価な価値のある検診が今なら安く受けられる**というお得感を強調
⇒「安かろう悪かろう」ではない

「簡単で楽な行動を選ぶ」と「タイムリー」の利用

簡単で具体的な動作指示を目立つところに記載

- 簡単で具体的な動作指示を必ず入れる
←次に何をすればいいかを自ら調べなくて
もいいように
- 「乳がん検診を受けようかな」と思ったタイミングを逃さない
- 通販のイメージで
「今すぐこちらでお申込みを！」

(裏表紙)

乳がん検診の流れ

Step 1.

☎ 実施医療機関に直接予約

以下リストをご覧ください。
受診曜日や時間帯、女性医師による検診の提供など、
詳細は各医療機関にお問い合わせの上、
ご都合にあった医療機関に直接ご予約ください。

Step 2.

🏥 受診 問診/マンモグラフィ

医療機関で、保険証を提示、受診費用を支払い受診。
自覚症状等についてお聞きします。
乳房のレントゲンを撮ります。

Step 3.

📄 結果を確認する*

実施医療機関一覧		
〇〇市	〇〇〇病院	000-0000
〇〇市	〇〇〇病院	000-0000
〇〇市	〇〇〇健診クリニック	000-0000
〇〇市	〇〇〇クリニック	000-0000
〇〇市	〇〇〇総合病院	000-0000
〇〇市	〇〇〇クリニック	000-0000
〇〇市	〇〇〇乳腺クリニック	000-0000
〇〇市	〇〇〇病院	000-0000
〇〇市	〇〇〇クリニック	000-0000
〇〇市	〇〇〇クリニック	000-0000
〇〇市	〇〇〇クリニック	000-0000
〇〇市	〇〇〇病院	000-0000
〇〇市	〇〇〇病院	000-0000
〇〇市	〇〇〇健診クリニック	000-0000
〇〇市	〇〇〇クリニック	000-0000
〇〇市	〇〇〇総合病院	000-0000
〇〇市	〇〇〇クリニック	000-0000
〇〇市	〇〇〇病院	000-0000
〇〇市	〇〇〇クリニック	000-0000
〇〇市	〇〇〇クリニック	000-0000

* 検診は自治体と、乳がん検診が連携して行っています。検診結果の通知は検診実施機関で行われます。検診結果
へは検診されます。また、検診に際して、乳がん検診結果と異なる検診結果で検診結果を通知する場合は検診実施
した医療機関へ事前に検診結果の通知が行われます。検診結果の検診実施機関の上記の順

「みんなも受けている(社会規範)」の利用

- 「毎年、受診期限が近づくと大変混み合います。お早めにご予約・ご受診ください」

←「みんなも受けている」

- 「〇〇市在住の40歳以上の女性には…助成がでます」

←「自分だけ受けないと損！」

今年度は、〇〇市より
0,000円の助成*が
あります！

〇〇市在住の40歳以上の女性には、2年に1度、約0,000円の助成ができるため、自己負担金0,000円で乳がん検診が受けられます。

今年度の助成対象の方

乳がん検診(マンモグラフィ)は助成がない場合、一万円を超える高価な検査です。ぜひこの機会に受診しましょう。

検査費用	約〇〇〇〇円
- 助成金	約〇〇〇〇円
自己負担金	〇〇〇〇円

*現金が支給されるわけではありません。

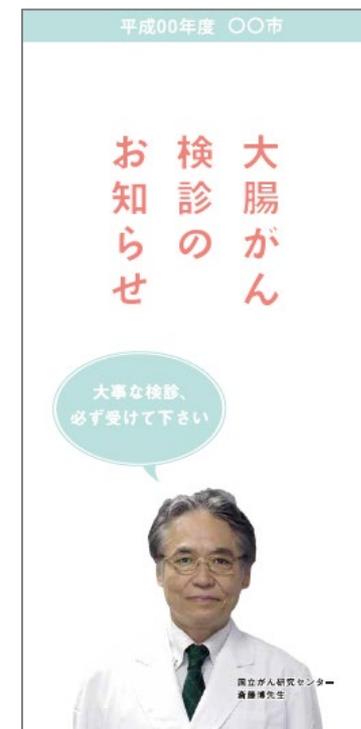
今年度の受診期限は

平成00年0月00日

例年、受診期限が近付くと大変混み合います。
お早めにご予約・ご受診ください。

「情報提供者のオフィシャルさ(メッセンジャー)」の利用

- オフィシャルなところ（行政）からの案内であることを強調
 「〇〇市からのお知らせ」
 「このリーフレットは国立がん研究センターが作成しました」
- デザインやフォントを読みやすく親しみやすく、だけどくだけすぎない



その他、ナッジを活用した運用の工夫（1）

<選択肢を広げすぎない>

- 集団検診や土曜検診の日程について、ある程度日程を絞る（対象者の分散も兼ねる）
「いつでも受けられる」→後回しに
- 受診期間、予約期間を区切る
 - － 受診勧奨の対象者を分けて年数回実施するなど
 - － 予約の集中を避けるためにも

<コミット(宣言)の利用>

- 申込み時に受診予定を自分で書き入れてもらう
- 職場や家族に受診日を伝える

<タイムリー>

- 節目年齢、引越し、結婚、出産、定年退職（職場の健康組合から国保に変わる）等
 - － それぞれの人にとって節目となるタイミングに重点的にアプローチ
- 他の疾患での受診時などに声かけ
 - － かかりつけ医
 - － 健康づくり推進員等の活用も
- 啓発イベントやキャンペーンを単発で終わらせず、連動して「その場で申し込めるように」

その他、ナッジを活用した運用の工夫（2）

<デフォルトの利用>

- 健康診断受診時にがん検診をセットで受けられる場合などを活用
- 申込み用紙でまとめて申込み
- **シンプルに**

健康診断時に「オプションで申し込む」ことを強調するのではなく、「セット受診であること」を強調

* **デフォルトは「受ける」**として、いつにするかなどを選択

肝炎ウイルス検査のお知らせ

肝がんの原因の80%は
肝炎ウイルスです

肝炎ウイルスの有無は
簡単な血液検査だけで分かります

ウイルスを見つけて薬でウイルスを
コントロールすれば肝がん予防につながります

今回の健康診断で同時に受けられますので、
申し込みをお願いします。

今年度は、〇〇市の助成により検査費7,500円が無料です

〇〇市 健康福祉部 健康増進課
このチラシは国立がん研究センター-健康社会科学研究室が作成しました。

提供しているがん検診受診勧奨用資材

提供可能ながん検診受診勧奨用資材

コール用リーフレット (年度始めに一斉送付) — 五がん検診



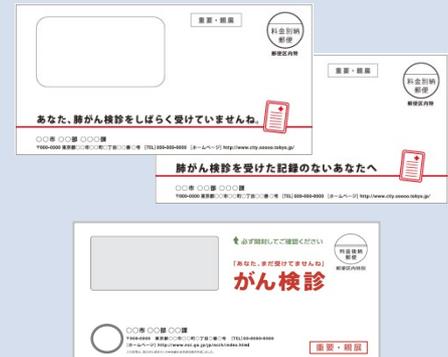
リコール用リーフレット (未受診者へ送付) 大腸、乳、子宮頸、胃、肺がん



圧着はがき 大腸、乳、子宮頸、胃、肺がん



リーフレット送付用 定型封筒



精密検査リーフレット

大腸がんの検査結果を知らないあなたへ

あなたは**大腸がんの可能性**があります。
真実が認められました。

真実が認められた方のうち**3人に1人から**
がん・ポリープが見つっています。
精密検査(大腸内視鏡検査)を受けてください。

早期発見すれば**9割以上**が治癒します。

検査とがん治療が同時に
できるのが大腸がんの強みです。

必ず、**精密検査(大腸内視鏡検査)**を受けてください。

大腸がんの検査結果を知らないあなたへ

あなたは**大腸がんの可能性**があります。
真実が認められました。

女性のがんのうち
最も多い死因が大腸がんです。

検査とがん治療が同時に
できるのが大腸がんの強みです。

必ず、**精密検査(大腸内視鏡検査)**を受けてください。

健康血検査で異常が認められたあなたへ

あなたは**大腸がんの可能性**があります。
ですが、**早期発見すれば**
9割以上の方が治癒しています。

早期の**がん**や**ポリープ**は
精密検査(大腸内視鏡)で
同時に切除できます。

～健診後の胃～
健康検査で異常が見つかりましたが、
早期発見のため治療できました。
検査を受けてよかったです。

健康検査でがんが見つかったことが
なくて、安心できました。
真実必ず健康検査を受けたいと思います。

できるだけ早く**精密検査(大腸内視鏡検査)**を受けよう。

この検査は、がん検診の検査
結果検査が必要で、自分で受けたいという方も
毎月たにお渡りしています。

真実が、
わかって検査の正しい受診方法を教えてあげて

大腸がんの可能性がある
と診断されました。
早期の**がん**は**自覚症状がほとんどありません**。
がんが進行すると腹痛や出血などがあります。
早期発見が重要になります。

大腸がんは**早期発見すれば9割以上(90%)以上**が治癒します。
早期発見すれば**95%以上**が治癒します。

必ず、**精密検査を受けてください**。

肝炎検査リーフレット

一生に一度でけっこうです。
肝炎ウイルス検査を受けてください。

あなたも肝炎ウイルスに
感染している可能性があります。

肝がんの発生の約90%は、**肝炎ウイルス**です。
肝炎ウイルスは、日常生活の中で、知らず知らずのうちに、
自分や他人の血液や体液から感染します。知らず知らずのうちに、
自分や他人の血液や体液から感染します。知らず知らずのうちに、
自分や他人の血液や体液から感染します。

必ず、**精密検査を受けてください**。

コロナ下受診勧奨奨用リーフレット

コロナ下で
受診を迷っている間も
がんは進行しています。

がん検診を受けることが大切ですが、
新型コロナウイルス感染症の流行により、
受診が難しい状況です。
がんは進行してはくれません。
がん検診へ行きましょう。

がん検診は、
不要不急ではなく
"必要な外出"です。

がんは、今この瞬間も進行しています。
必ずがん検診を受けてください。

がん検診は、
不要不急ではなく
"必要な外出"です。

がん検診は、新型コロナウイルス感染症の流行により、
受診が難しい状況です。
がんは進行してはくれません。
がん検診へ行きましょう。

がん検診は、
不要不急ではなく
"必要な外出"です。

がんは、今この瞬間も進行しています。
必ずがん検診を受けてください。

禁煙外来用リーフレット

禁煙のつらくない方法

セット受診用チラシ 肺・胃・大腸がん

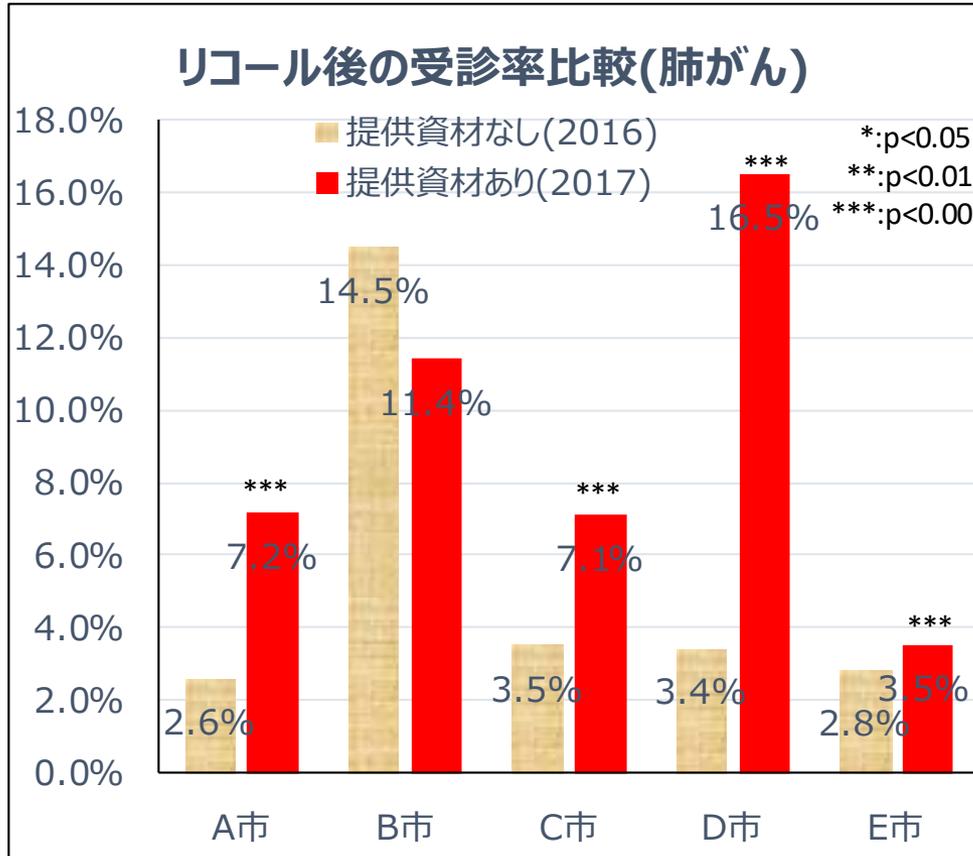
どうせやるなら
セットでお得!!!

肺・胃・大腸の3つのがん検診が、
一日で受診できて**3,000円!**

**通常70%
OFFが負担!**

この機会に是非
がん検診を受診してください。

2017年度の効果検証結果（肺がん）



リコール時期の違い

肺がん検診では、二重肺影が国の基準で定められています。

2人の医師が、別々にチェック。肺がん検診のフィルムは、2人の医師がじっくり調べることになっています。これが、肺がんの影を見落とさないために国の基準で定められた、二重検診です。

肺がん死の2人にひとり、たばこが原因とはいえません。

たばこを吸わなくても、肺がん検診を、自己負担は1,000円です。

一年に5分ください。

二人の医師が、じっくり診ます。市の特定健診と一緒に受けられます。

初期には自覚症状がほとんどないのが、肺がんの怖さです。

早期に発見すれば、生存率が高いがんです。

早期に発見した場合(1)の生存率 **81%**

すでに発見された場合(2)の生存率 **5%**

早期に発見するために、自覚症状がなくても検診を受けることを強くお勧めします。

肺がんは、死亡数が男女合わせていちばん多いがんです。

男性の死亡数 **第1位**

女性の死亡数 **第2位**

肺がん死の2人にひとり、喫煙者でも受動喫煙者でもありません。

女性だけで一歩先を踏み出すために、喫煙者でも受動喫煙者でもありません。

女性だけで一歩先を踏み出すために、喫煙者でも受動喫煙者でもありません。

検診の流れ

1. 受診場所・受診日を選ぶ
用紙の一覧表をご覧ください。
2. 受診
自己負担金(0,000円)を支払い受診してください。
■ 受診内容
・胸部 X線(レントゲン)撮影
・聴診(おたふくたん)聴診(聴診により必要の場合)
3. 結果
検診後3週間後に自宅に郵送されます。
検査結果を確認してください。

■ 対象者：〇〇市在住の40歳以上の方
■ 受診期間：平成26年〇月〇日～平成26年〇月〇日まで

肺がん検診は個人検診の場合5,000円程度がかかりますが、市から補助金が支給され、自己負担金0,000円で受診できます。

検査費用 約0,000円
一処費用 約0,000円
自己負担金 0,000円

出典：溝田. 第28回がん検診のあり方に関する検討会（2019年5月31日）

注) 提供資材あり(2017年度)と資材なし(2016年度)のリコール後の受診率の比較
 χ^2 検定 * : p<0.05, ** : p<0.01, *** : p<0.001

効果検証結果のまとめと資材利用のポイント

● 効果検証結果のまとめ

- 提供している資材を用い、検診実施体制を整えることにより、コール・リコールにより、数～5倍程度の受診率向上が可能

● 資材利用のポイントー成功・失敗の要因からー

- 紙の大きさ、紙質（厚さ）など資材の仕様を変えずにそのまま使う
- コール・リコールに合わせ、**集団検診や個別検診の受け皿を十分に確保**しておくことが必要（断ることがないように、日程、人数など確保する）
- まったく受けるつもりのない「無関心者」よりも、「関心者」や「意図者」のほうが受診率を上げやすい
⇒ 予算が限られる場合は、まったく音沙汰のない人よりも、一度申し込んだものの受診していない人などを優先したほうが効果が出やすい)
- 検診の案内を受け取ったら**すぐに申し込める体制**が必要（日を空けないで受付）
- 一度の通知の効果は3か月程度
⇒ **一年に何度も受診の山をつくる**と効果的（コール、リコール、年度の締切間際など）

資材のご利用にあたって

可変部分（次項）以外の改変や一部利用はご遠慮ください

- リーフレットや圧着はがき、封筒はデザインや文字の大きさと配置、紙質なども含めトータルで制作し、効果検証を行っているため、**改編や一部利用は行わず、そのままお使いください。**
- そのまま使用することを条件に、デザイン等の制作者から許可を得ています。
- 各イラストや文言は制作者に著作権が帰属しているため、別の形で切り出しての使用はご遠慮ください

修正可能なページ（各がん種共通）

今年度は、〇〇市より
0,000円の助成が
あります！

〇〇市在住の40歳以上の女性には、2年に
約0,000円の助成がため、自己負担
0,000円で乳がん検診が受けられます。

今年度の助成対象の方

乳がん検診（マンモグラフィ）は助成が
場合、一万円を超える高価な検査です。
ぜひこの機会に受診しましょう。

検査費用 約〇〇〇〇円

一助成金 約〇〇〇〇円

自己負担金 〇〇〇〇円

※4 税金が支給されるわけではありません。

今年度の受診期限は

平成〇〇年〇月〇〇日

例年、受診期限が近付くと大変混みます。
お早めにご予約・ご受診ください。

乳がん検診の流れ

Step 1.

実施医療機関に直接予約

以下リストをご覧ください。
受診曜日や時間帯、女性医師による検診の提供など、
詳細は各医療機関にお問い合わせの上、
ご都合にあった医療機関に直接ご予約ください。

Step 2.

受診 問診/マンモグラフィ

医療機関で、保険証を提示。受診費用を
自己負担等についてお聞きます。
乳房のレントゲンを撮ります。

Step 3.

結果を確認する

実施医療機関一覧

〇〇町	〇〇〇〇病院
〇〇町	〇〇〇〇病院
〇〇町	〇〇〇〇健診クリニック
〇〇町	〇〇〇〇クリニック
〇〇町	〇〇〇〇総合病院
〇〇町	〇〇〇〇クリニック
〇〇町	〇〇〇〇乳腺クリニック
〇〇町	〇〇〇〇病院
〇〇町	〇〇〇〇クリニック
〇〇町	〇〇〇〇クリニック
〇〇町	〇〇〇〇クリニック
〇〇町	〇〇〇〇病院
〇〇町	〇〇〇〇病院
〇〇町	〇〇〇〇健診クリニック
〇〇町	〇〇〇〇クリニック
〇〇町	〇〇〇〇クリニック
〇〇町	〇〇〇〇乳腺クリニック
〇〇町	〇〇〇〇病院
〇〇町	〇〇〇〇クリニック
〇〇町	〇〇〇〇クリニック

受けて下さい、命を守る大切な検診。

市区町村が実施するがん検診は、実際にかかる費用（乳がんの場合で1万円前後）よりも
安く受け取ることができます。対象年齢や自己負担額は、市区町村によって異なります。

検診内容	対象者	自己負担 (※自己)	募集期間 (※募集)
大腸がん 1. 排便習慣をもうら 2. 便を容器に取る 自分で便を取って提出する だけの簡単な検査	40歳以上 男女	500円 (1,700円)	平成〇〇年 〇月〇日～ 〇月〇日 (平成30年 09月01日～09月31日)
肺がん 1. 喫煙歴の有無 2. 胸のレントゲンの撮影 胸のレントゲンにより 3. 増殖(かたた)細胞診 肺の病変を診断する検査 ※喫煙歴のみ	40歳以上 男女	1,000円 (5,000円)	平成〇〇年 〇月〇日～ 〇月〇日 (平成30年 09月01日～09月31日)
胃がん 1. 自覚症状などの確認 2. バリウムを飲む レントゲンで胃の小さな病変も 検出する検査 (医師によっては 胃内視鏡検査も実施)	50歳以上 男女	1,500円 (11,000円)	平成〇〇年 〇月〇日～ 〇月〇日 (平成30年 09月01日～09月31日)
乳がん 1. 医師による問診 2. マンモグラフィ 1cm以下の小さな病変も マンモグラフィで 1cm以下の小さな病変も発見	40歳以上 女性	1,500円 (12,000円)	平成〇〇年 〇月〇日～ 〇月〇日 (平成30年 09月01日～09月31日)
子宮頸がん 1. 医師による診察 2. 細胞診 検査時間は15分程度。 痛みはあまりありません。	20歳以上 女性	1,000円 (8,000円)	平成〇〇年 〇月〇日～ 〇月〇日 (平成30年 09月01日～09月31日)

●市がん検診の、受診方法・申し込み方法については
別紙「Axx」をご参照ください

- 表紙の自治体名
- 裏面の検診の流れ・費用・対象など
 - 実施主体や助成内容・受診期間・対象者、集団検診なのか個別検診なのかといった、自治体によって異なる内容は、修正可能です。
 - QRコードの追加も可能です
 - 可変部分以外の変更や、部分使用、サイズ変更はご遠慮ください
 - 詳細は各資料の「編集可能箇所」をご覧ください

コール用五がん検診リーフレット－別紙資料に記載すべき事項－

コール用の五がん検診リーフレットについては、**リーフレットとは別紙で**、各がん検診を受けられる医療機関リストや申し込み方法、検診の受け方等を説明する資料を作成し、同封してください。自治体の実情に合わせたわかりやすい資料を作成し、**住民が自ら調べなくても、案内の記載内容のみで検診にいける**ようにしてください。

①申し込み先

記載すべき事項

- 連絡先
- 連絡方法（電話、FAX等）
- 受付の曜日、時間

ポイント

- * はじめにどこに連絡をすれば受診の申し込みができるかを記載します。
- * 案内を見てすぐ申込みできる体制にしましょう。（時間があいてしまうと申し込む気持ちがそがれてしまいます）

②検診の流れ

記載すべき事項

- 申し込み方法
- 受診の内容
- 結果確認の方法（郵便、診察等）
- 追加検査が必要な場合の流れ

ポイント

- * 予約から結果確認の方法までを具体的に記載します。
- * 「受診の内容」は、受診場所・服装の指定・持参するものなどあれば記載してください。
- * 受診方法は自治体の取り組みに合わせて資料を作成してください。
- * **なお、「個別検診」「集団検診」は住民にとっては聞きなれない言葉なのでなるべく避け、具体的な方法を書きましょう。**

③受診できる医療機関リスト

記載すべき事項

- 医療機関の名前、場所、連絡先、受付時間

ポイント

- * 助成を活用してがん検診を受けられる医療機関が複数ある場合には、見やすいリストにしてください。



お申込み・お問い合わせ

資材ファイルのお申込み

- プロジェクトホームページの「受診勧奨資材」より、必要事項をすべて入力の上
ご申請ください。
- 資材のファイルはすべて無料でご提供します。

■ 申し込み手順 ■

市区町村ご担当者様

⇒HPより申請

その他（企業のがん検診ご担当者様等）

⇒HPより申請

資材ファイルのお問い合わせ

市区町村ご担当者様より、事務局の下記アドレスに直接お問い合わせください。
※がん検診に関する情報共有のために、都道府県のご担当者様のアドレスもCCに追加いただきますよう、よろしくお願いいたします。

お問合せの前に、Topページ上部の「ご利用希望の方」、本活用の手引き、「お問合せ」をご一読ください。

お問い合わせ先

国立がん研究センター 希望の虹プロジェクト

「ソーシャルマーケティングを活用したがん検診の普及」事務局

事務局アドレス : gankenshin@ml.res.ncc.go.jp

* お電話によるお問い合わせはお受けすることができません

FAQ よくあるご質問

<p>・資材ファイルを受け取る流れを教えてください</p>	<p>①市区町村ご担当者様、企業のがん検診ご担当者様が、プロジェクトホームページより必要事項をすべて入力の上、申請してください。</p> <p>②申請承認メールが届きます。（当日から2営業日以内）承認メールが届かない場合は、迷惑メールとして処理されていないかご確認ください。</p> <p>③メールに記載のURLより、ファイルをダウンロードし、ご利用ください。</p> <p>※ダウンロード期限は90日間になりますので、お早めにダウンロードしてください。</p>
<p>申込の締め切りはあるのか</p>	<p>・通年提供の資材ですので締め切りは設けておりません。市区町村での使用時期に合わせてお申し込みください。</p>

Q	A
<ul style="list-style-type: none"> ・申込の締め切りはあるのか 	<ul style="list-style-type: none"> ・通年提供の資材ですので締め切りは設けておりません。市区町村での使用時期に合わせてお申し込みください。
<ul style="list-style-type: none"> ・ファイルの利用にあたり費用がかかるのか 	<ul style="list-style-type: none"> ・ファイルはすべて無料でご提供しております。印刷費用については各自治体でご負担ください。 ※印刷物での提供ではありませんのでご注意ください。
<ul style="list-style-type: none"> ・利用を検討するためにファイルがほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・各資材のサンプルのPDFファイルはプロジェクトホームページ「受診勧奨資材」に掲載しておりますのでそちらをご参照ください。 ・印刷に用いるファイル（イラストレーターファイル）は、申請後に提供します。 ・また、効果検証に用いるファイルもホームページからダウンロードできますので、ご参照ください。
<ul style="list-style-type: none"> ・申請後、利用を取りやめる場合はどのような手続きをすればいいのか 	<ul style="list-style-type: none"> ・申請後に資材の利用を取りやめる場合は、事務局にご連絡ください。 申請の際は事前に十分ご検討いただいたうえで、申請いただけますようお願いいたします。

Q	A
<ul style="list-style-type: none"> ・資材のファイル形式はどのようなものか ・編集はどのように行えばいいのか 	<ul style="list-style-type: none"> ・資材の電子データは、アドビ社のイラストレーターファイルにてご提供いたします。 * 印刷用のファイルはイラストレーターファイルのみとなります。パワーポイントやワードファイルでの提供はありません。 ・イラストレーターという有料ソフトがインストールされたパソコンでのみファイルを開くことができ、編集が可能です。 印刷会社では一般的に使用されているソフトです。 ・庁内にイラストレーターがない、イラストレーターのバージョンがCS5.1より古い等、内容の編集が難しい場合には、印刷会社へご相談ください。 ・編集が可能なページにつきましては、HPの「受診勧奨資材」の各資材「編集可能箇所」をご参照ください。 ・修正可能な内容は、「表紙の自治体名」、「裏面の検診の流れ・費用・対象」など、実施主体や助成内容・受診期間・対象者、集団検診なのか個別検診なのかといった、自治体によって異なる内容です。
<p>ダウンロードできない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ダウンロードできない場合は、印刷会社に、<ダウンロードリンク>のURLを送付して直接ダウンロードを依頼してください。 ・ダウンロードリンクが切れてしまった場合は、お手数ですが再度申請をお願いします。

Q	A
<ul style="list-style-type: none"> ・イラストレーターファイルが開けない ・開いたデータが正しくない 	<ul style="list-style-type: none"> ・印刷用のイラストレーターファイルはイラストレーター（有料ソフト）が入っていないと正常に開けません。 ・編集は印刷業者に依頼することをおすすめします。 * 印刷会社にデータを渡す際に、〈ダウンロードリンク〉のURLを送付して開くことができる場合もございますので、あらかじめご確認ください。 * 印刷用のファイルはイラストレーターファイルのみとなります。パワーポイントやワードファイルでの提供はありません。
<ul style="list-style-type: none"> ・リーフレットや圧着はがきの中で、編集可能な部分はどこか 	<ul style="list-style-type: none"> ・編集が可能なページにつきましては、HPの「受診勧奨資材」の各資材「編集可能箇所」をご参照ください。 ・修正可能な内容は、「表紙の自治体名」、「裏面の検診の流れ・費用・対象」など、実施主体や助成内容・受診期間・対象者、集団検診なのか個別検診なのかといった、自治体によって異なる内容です。

Q	A
<ul style="list-style-type: none"> ・印刷する紙質（厚さ）を変更したい ・紙のサイズを変更したい 	<ul style="list-style-type: none"> ・用紙のサイズは変更しないでください。対象者の年齢も考慮し、紙のサイズに最適な文字の大きさ・レイアウトになっています。 ・印刷する紙質（厚さ）につきましては、最大限効果を発揮するためなるべく近いかたちが望ましいですが、多少の変更は可能です。 ・圧着はがき作成の際は、印刷会社にご相談の上、使用する紙の種類等で、用紙斤量の上限を超えることがないようにご注意ください（郵便はがきとして送れる重さ等、ご確認ください）。 ・圧着はがきは光沢のある用紙とつや消しの用紙のどちらもご使用可能です。 ・定型はがきサイズの範囲内であれば、数ミリの違いは問いません。
<ul style="list-style-type: none"> ・資材の一部を切り出して、市区町村独自のリーフレットに使用したい ・リーフレットのページを増加させたい ・リーフレットの折り方を変更したい 	<ul style="list-style-type: none"> ・受診勧奨資材として、提供している様式にて印刷して使うことについてのみ、デザイン等の制作者から許可を得ています。各イラストや文言は制作者に著作権が帰属しています。 ・別の形で切り出しての使用や、サイズや仕様を変更するなど変更可能な部分以外の変更はご遠慮ください。 ・ただし、リーフレットで使用している情報そのものは公開データに基づいているため、そちらをご参照いただくことをお止めするものではございません。

Q	A
<ul style="list-style-type: none"> ・胃がん検診の指針改訂への対応はどのようになっているのか ・改訂後の指針では胃がん検診は「50歳以上」「2年に1回」となっているが、まだX線は40歳代に年1回の提供としているので、受診方法の記載をそのように変更してもいいか 	<ul style="list-style-type: none"> ・指針改訂に対応し、胃がんリーフレットをX線バージョンと内視鏡バージョンの2種類ご提供しています。 ・X線については、指針でも「当分の間、胃部エックス線検査については40歳以上に実施可」、「当分の間、胃部エックス線検査については年1回実施可」との記載がありますので、当面はそのように変更していただいてもかまいません。
<ul style="list-style-type: none"> ・リーフレットに記載されている対象年齢を変更したい ・乳がん、子宮頸がん検診を1年に1回受診できる体制となっているので、受診間隔を「1年に1回」という表記に変更したい 	<p>本事業による資材のご提供は、指針に沿ったがん死亡の減少に資する検診の受診率向上を目的としているため、“がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針”に沿わない形でのご変更は、ご遠慮ください。</p>

Q	A
<ul style="list-style-type: none"> ・全戸回覧でリーフレット・圧着はがきを使用したい ・講演会などでリーフレット・圧着はがきを配布したい ・内容を変更は行わないが、ポスターとして使いたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・資材は、個別通知（対象者本人宛にリーフレット・圧着はがきが届く）を想定して作成しており、個別通知による受診率向上効果を検証した上でご提供しています。 ・全戸回覧やポスター等で使用する場合は、お申込みの際にその旨を申請書にご記載ください。ただし、受診率向上効果を保証できませんので、可能な限り個別通知での活用をおすすめいたします。 ・どうしても個別通知が困難である場合には、内容、サイズなどの改変を伴わない利用については制限しませんが、効果的な受診勧奨のためには、なるべく個別通知に近い形での実施をご検討いただければと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・コールのみ、あるいはリコールのみの実施でリーフレット・圧着はがきを利用したい ・未受診者へ送付する「リコール用リーフレット・圧着はがき」を、コール用として活用したい 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本のみならず世界でも、個別通知によるコール・リコールが有効な受診勧奨方法として推奨されていますので、できるだけコール・リコールの両方を行っていただくことをおすすめします。コールだけまたはリコールだけの使用も可能です。 ・コール用、リコール用資材はともにその目的での使用を前提に開発し、効果検証を行っていますが、可変部分のみ変更を行い、リコール用資材をコール用に使用したり、コール用資材をリコールに使っていただいてもかまいません。

Q	A
<ul style="list-style-type: none"> ・リーフレット送付の際に、他のお知らせや別紙資料を同封したい 	<ul style="list-style-type: none"> ・リーフレット送付の際に同封物を追加することは可能ですが、情報量が多くなると大切な情報が伝わりづらくなるため、送付物は最小限とし、1回の通知には1つの情報だけ伝えるようにすることを強くおすすめします。
<ul style="list-style-type: none"> ・以前提供されたファイルを、翌年度以降も申請を行わずそのまま使ってもいいか 	<ul style="list-style-type: none"> ・各年度ごとに申請書をもとに利用状況の集計を行い、事業報告を行っていますので、必ず毎回申請を行ってください。 ・資材の提供を継続するため、ご協力をお願いします。

Q	A
<ul style="list-style-type: none"> ・効果検証を行わないといけないのか 	<ul style="list-style-type: none"> ・効果検証結果の報告は資材の利用条件となります。 ・本事業の継続のために、事業評価が必要となります。そのため、利用自治体における効果検証結果の報告が必要となりますので、ご協力をお願いします。 ・自治体における事業評価のためにも、効果検証を行うことを強くおすすめします。
<ul style="list-style-type: none"> ・効果検証はどのようなことを行えばいいのか 	<p>事業効果検証用のファイルはプロジェクトホームページに掲載しておりますので、そちらでご確認ください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・より詳しい効果検証をやってみたい ・有意差の検定をやってみたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・より詳細な効果検証を行いたい方は、プロジェクトホームページ上の「参考資料：より詳しく受診率向上事業評価を行いたい方へ」に事業評価支援マニュアルと入力用シートをご提供していますので、ご活用ください。 ・入力用シートに必要な数値を入れると、グラフや有意差検定の結果が自動で表示されます。 ・こちらの効果検証につきましては必須ではありません。

Q	A
<p>・市区町村から事務局へ、直接問い合わせをしたい</p>	<p>HPの「お問合せ」にある事務局のアドレスにお問い合わせください。 これまでは都道府県ご担当者を通してお問合せいただいたおりましたが、多くの自治体で、お問合せなしでご利用いただけるようになりましたので、現在市区町村からの直接のお問合せに変更いたしました。 なお、お電話によるお問い合わせはお受けすることができません。 ※お問い合わせの際は、がん検診に関する情報共有のために、都道府県のご担当者様のアドレスもCCに追加いただきますよう、よろしくお願いいたします。</p>
<p>・研修会・講演会を依頼したい</p>	<p>・事務局では、都道府県主催による市区町村研修会等に出向き、資料の紹介を行うことをお引き受けしており、これまで20以上の都道府県で説明会を行ってきました。資料の説明会を希望される都道府県のご担当の方は事務局メールアドレスにご連絡ください。</p>
<p>・テレビ等とのがん検診受診勧奨企画や、はがきなどの印刷物提供の予定はあるか</p>	<p>・現時点で、テレビ等との連動企画や印刷物の提供の予定はありません。企画があれば別途ご案内させていただきます。 ・またがん検診に関する放送予定などにつきましては、今後も情報提供させていただく予定です。</p>

参考：資材の仕様と印刷価格例

お示ししている印刷価格例は、東京都内某印刷会社による見積り例（2019年4月時点）です。
宛先の印刷費用は含まれておりません。

印刷単価は、地域や印刷会社によって大きく異なるため、参考価格とご理解ください。
予算案作成時には、事前に印刷会社にお問い合わせ下さい。

五がんリーフレット

仕上がりサイズ：A4（縦297mm×横210mm）

ページ数：4ページ

折り：二つ折り

綴じ：左綴じ

用紙：マットポスト180k



印刷部数	3,000部	4,000部	5,000部	10,000部	30,000部	50,000部
税込単価 (総額)	37.2円 (111,600円)	31.4円 (125,600円)	27.6円 (138,000円)	19.6円 (196,000円)	13.7円 (411,000円)	12.5円 (625,000円)

リーフレット(胃、肺、大腸、乳、子宮頸がん)

仕上がりサイズ：A4の1/3（縦210mm×横100mm）

ページ数：6ページ

折り：巻三つ折り

綴じ：左綴じ

用紙：マットコート135k



印刷部数	3,000部	4,000部	5,000部	10,000部	30,000部	50,000部
税込単価 (総額)	24.4円 (73,200円)	19.5円 (78,000円)	15.8円 (79,000円)	9.3円 (93,000円)	4.9円 (147,000円)	3.9円 (196,000円)

圧着はがき(大腸、乳、子宮頸、胃、肺がん)

仕上がりサイズ：はがきサイズ (縦152mm×横104mm程度)

ページ数：6ページ

折り：Z折り (左下から開く様式)

用紙：圧着紙130ミクロン程度

* 圧着はがき作成の際は、印刷会社にご相談の上、使用する紙の種類等で、用紙斤量の上限を超えることがないようにご注意ください。



印刷部数	3,000部	4,000部	5,000部	10,000部	30,000部	50,000部
税込単価 (総額)	31.7円 (95,000円)	27.5円 (110,000円)	25.0円 (125,000円)	20.0円 (200,000円)	16.7円 (500,000円)	16.0円 (800,000円)

リーフレット用封筒（窓付き）

仕上がりサイズ：洋長3定型（縦120mm×横235mm）

種類：窓付き

印刷色：2色

用紙：ケント100g



印刷部数	3,000部	4,000部	5,000部	10,000部	30,000部	50,000部
税込単価 （総額）	15.3円 (46,000円)	14.7円 (58,800円)	14.4円 (72,000円)	12.9円 (128,500円)	9.7円 (291,800円)	9.3円 (463,800円)

リーフレット用封筒（窓なし）

仕上がりサイズ：洋長3定型（縦120mm×横235mm）

種類：窓なし

印刷色：2色

用紙：ケント100g



印刷部数	3,000部	4,000部	5,000部	10,000部	30,000部	50,000部
税込単価 （総額）	13.9円 (41,600円)	13.0円 (51,800円)	12.6円 (63,000円)	9.9円 (99,000円)	6.7円 (200,000円)	6.6円 (330,000円)

セット受診チラシ

仕上がりサイズ：A4（縦297mm×横210mm）

種類：両面印刷

印刷色：カラー

用紙：上質紙70k

* 通常のコピー用紙でかまいません。



印刷部数	3,000部	4,000部	5,000部	10,000部	30,000部	50,000部
税込単価 (総額)	23.6円 (70,800円)	19.2円 (76,800円)	16.5円 (82,500円)	11.2円 (112,000円)	7.7円 (231,000円)	7円 (350,000円)

印刷にあたってのお願い

- **用紙のサイズの変更は行わないでください。**
- 紙質（厚さ）については、最大限効果を発揮するためなるべく近いカタチが望ましいですが、多少の変更は可能です
- 別の形で切り出しての使用や、サイズや仕様を変更するなど変更可能な部分以外の変更はご遠慮ください。